職 務 経 歴 書

2026年11月22日現在
氏名　見本　花子

職務要約

2015年4月から〇〇病院の病棟で勤務しています。消化器内科・外科の混合病棟では内視鏡治療の前後の観察と説明、抗がん薬の投与中の観察を、循環器内科病棟では心臓カテーテル検査の前後の看護と心不全の生活指導を担当しました。現在は地域包括ケア病棟で、インスリン自己注射などの手技を本人と家族に指導しています。

職務経歴

2015年4月～現在　医療法人〇〇会　〇〇病院（常勤）
病院の概要：病床数240床（うち地域包括ケア病棟40床）

2015年4月～2019年3月　5階東病棟（消化器内科・外科の混合病棟、45床）	
担当業務	内視鏡治療（ESD・ERCP）の前後の観察と、治療前の説明。抗がん薬の点滴投与中の観察と、副作用の説明。消化器外科の手術前後の看護
役割	新人看護師のプリセプター（2018年度、1名）
2019年4月～2022年3月　4階西病棟（循環器内科、40床）	
担当業務	心臓カテーテル検査・治療の前後の観察（穿刺部、安静度）と、検査前の説明。心電図モニターの観察と、不整脈が出たときの医師への報告
指導	心不全で入院した患者への、服薬・塩分と水分・自宅での体重測定の生活指導
役割	日勤リーダー（2020年度～2021年度）
2022年4月～現在　地域包括ケア病棟（40床）	
指導	在宅酸素療法・インスリン自己注射の手技を、本人と家族に指導
連携	退院前カンファレンスへの参加と、看護サマリーの作成
役割	日勤リーダー（2023年度から）

活かせる経験・技術

採血、末梢静脈路の確保、点滴の管理（3つの病棟で日常的に実施）

免許・資格

看護師免許（2015年5月）
普通自動車第一種運転免許（AT限定）（2013年8月）

自己PR

病棟では、検査や治療を前に不安を抱える患者さんに、当日の流れと注意点を説明してきました。心不全の生活指導やインスリン自己注射の手技の指導を通じて、退院後に通院を続ける間の支えが大切だと感じ、外来の看護を志望しました。外来は未経験のため、診療の介助や検査の手順は、貴院の方法を早く身につけます。

この職務経歴書は見本（内科外来向け）です。人物・病院・病床数・件数はすべて架空のものです（Neco Journal）